

【From Kobe 2014. 7月】

内閣・自民党が猪突猛進する「集団自衛権」を今一度考えよう**小学1年生、安里有生君の詩「へいわって すてきだね」を今一度**

昨年紹介した当時 小学1年生、安里有生君の「へいわって すてきだね」を今一度全文を紹介

昨年7月 私のFrom Kobe で紹介した
 昨年の6月 沖縄全戦没者追悼式で与
 那国島の小学1年生、安里有生君が朗
 読した「へいわってすてきだね」の詩
 が絵本として出版されたという。
 これはうれしい。
 すばらしい平和を願う心が今も強く
 心に残っています。

「そういえば1年たったなあ」と
 思い出しつつ、心と「集団自衛権」の問題があたまをよぎった。



へいわって なにかな。ぼくは、かんがえたよ。
 ねこがわらう。おなかがいっぱい。やぎがのんびり
 あるいてる。ちょうめいそうがたくさんはえ、
 よなぐにうまが、ヒヒーンとなく。
 みんなのころから、へいわがうまれるんだね。
 これからも、ずっとへいわがつづくように、
 ぼくも、ぼくのぼくのできることからがんばるよ。

安里有生／詩 長谷川義史／画

安里有生／詩 「へいわって すてきだね」全文

2013.6.23. 沖縄全戦没者追悼式で 1年生の安里有生君が朗読

へいわって なにかな。
 ぼくは、かんがえたよ。
 おともだちとなかよし。
 かそくが、げんき。
 えがおであそぶ。
 ねこがわらう。
 おなかがいっぱい。
 やぎがのんびりあるいてる。
 けんかしてもすぐなかなおり。
 ちょうめいそうがたくさんはえ、
 よなぐにうまが、ヒヒーンとなく。
 みなとには、フェリーがとまっていて、
 うみには、かめやかじきがおよいでる。
 やさしいところがにじになる。
 へいわっていいね。へいわってうれしいね。
 みんなのころから、
 へいわがうまれるんだね。

せんそうは、おそろしい
 「ドドーン、ドカーン。」
 ぱくだんがおちてくるこわいおと。
 おなかがすいて、くるしむことも。
 かそくがしんでしまって なくひとたち。

ああ、ぼくは、へいわなときにうまれてよかったよ。
 このへいわが、ずっとつづいてほしい。
 みんなのえがおがずっと、つづいてほしい。

へいわなかそく、
 へいわながっこう、
 へいわなよなぐにじま、
 へいわなおきなわ、
 へいわなせかい、
 へいわってすてきだね。

これからも、ずっとへいわがつづくように
 ぼくも、ぼくのできることからがんばるよ。

政治の現実には憲法解釈を変更して、戦争・武力放棄から集団自衛権による武力行使を可能に変更し、閣議決定した。

この政府・内閣の解釈変更で、憲法9条 戦争放棄条項は骨抜きに・・・

国会の議論すら経ずにである。この「へいわって すてきだね」の思いが全く無視されたと感じています。

中国の海洋進出や韓国問題で危機感をあおり、「武力には武力で対抗する。武器なしではアメリカの核の傘に入れぬ」と危機感をあおった現実論が今を席卷している。

でも、心と現実論を言うなら、背後にアメリカの影がちらついていたといえ、平和主義憲法のおかげで、現実には戦争に巻き込まれなかったからこそ この60年平和な暮らしそして戦後の高度成長も持たされたのではないかと。もちろん 国際協力・行動のない平和主義をいっているのではない。

「平和ボケ」と言われても、一旦、武力を手にした途端 何が起るか 先が全く見えない闇であることの方が現実であり、また、国際社会では、多くの国が「武器では平和が得られぬ現実」を直視し、平和へのアプローチの模索に舵をきりつつあるのにと。

集団自衛権を振りかざし、この60年機能してきた平和主義を放棄する事こそおかしいと映るのですが、どうでしょうか????。戦後の平和の歴史を捨て、武力に猛進する姿こそ 何か別の意図を持った流れに見える。

また、何度となく見せつけられてきた「右のものを左といいぬける」強者の論理・集団の暴力で、三権分立もいつの間にか骨抜きに。平和憲法が国民的議論・合意もないままズタズタにされる気配である。

「武力では平和は呼び込めぬ」 「人が人として命をつないでゆく道筋に武力はいらぬ」

「人類の生き抜いてきた歴史」に掉さして 本当に生きてゆけるのか・・・

何とも言えぬ空虚な気分の中で、ご都合主義的な現政権の思惑に「歯止めをかけたいなあ」と行ったり来たりの今日この頃 もう一度この安里有生君の「へいわって すてきだね」の詩を読み返してみる。

やっぱり この「へいわってすてきだね」という安里有生君のメッセージ これが本物だと。

進歩がないなあと言われそうですが、今一度 平和の道を考え、全文を掲載しますので、是非 今一度 この安里有生君の「へいわって すてきだね」をご一読ください。

何とも言えぬ空虚な気分の中で、行ったり来たりの今日この頃

2014.7.1. From Kobe Mutsu Nakanishi

【参考】 「へいわって すてきだね」の詩を紹介した昨年7月のFrom Kobe

【From Kobe 2013年7月】 2013.年7月 久しぶりの東京 2013.6.15. より

<http://www.infokkna.com/ironroad/2013htm/2013mutsu/fkobe1307.pdf>